

各種行事への参加報告書

報告者氏名	町野 公一	他参加者	越智富夫、宇都宮信博	
内容	<input type="checkbox"/> 会議 <input checked="" type="checkbox"/> 研修会 <input type="checkbox"/> イベント <input type="checkbox"/> その他 ()			
	※会議の場合は、 拘束時間数	時間	※会議等の開催場所までの 出向に要した時間数(往復)	時間
開催日時	平成29年10月9日(月)			
名称	生殖鍼灸を科学する～女性不妊と男性不妊～			
主催	公益社団法人 日本鍼灸師会			
(あれば) 講師(所属)	中村一徳 先生			
<p>1. 感想(印象深かったこと) 150字以上</p> <p>医師に説明する場合は、悪い事・効果がなかった事も包み隠さず提示する必要がある。 基礎研究・理論・正確な臨床データの3要素がきちんとつながって初めて再現性が出てくる。 鍼灸院でエコーは必要最低限の設備と話された。426名が逆子で来院されたが、そのうち3~4割は初 検時エコー画像により逆子でないと判明。 卵巣内で黄体は最大1.5~2cmになるが、2~3日で消失してしまう。これを卵巣は毎月繰り返してい るといふ。これには驚いた。 ミトコンドリアは体内で寄生しているが、人間の意思とは別に分裂増殖を繰り返している。鍼灸は良 好なミトコンドリアを増やすのに効果があるのではないかと話された。 習慣性流産になる恐れのある受精卵を、子宮は引き受けてはいけない。赤ちゃんになれる可能性のあ る受精卵を引き受けないのは困る。これは着床障害である。 主な内容は、3月のレーザーリプロダクション学会を再現された。 東洋医学用語を全く使わず、隙のない素晴らしい研究発表でした。それと同時に、自分の勉強不足を 痛切に感じた。</p>				
<p>2. 全国大会に対するご意見・ご要望などありましたらお書きください。</p> <p>・メイン会場がざわざわしていて、集中できない。講師にも失礼。</p>				
<p>3. 愛媛県鍼灸師会の学術研修会についてのアンケート</p> <p>①今後取り上げてほしいテーマなどありましたらお書きください。</p> <p>②招聘したい講師などありましたら具体的にお書きください。</p>				

※画像データなどあれば理事メール等にて送ってください。HPなどでの報告資料として使わせていただきます。

※なお、この報告書は、派遣事業の報告書として、hp・はりきゅう愛媛で報告させていただきます。